

全国児童発達支援施設運営協議会 栃木大会

開催要綱

大会テーマ

「これが私たちのやいがい！」

- 全国児童発達支援部会 ちゃんねる9 in 関東 -

日時 令和3年12月1日(水) 9:30~15:30

(ZOOM ウェビナーで開催)

「餃子のピーナス」

現代彫刻家の西松鉦二氏がデザインを担当し、ピーナスが餃子の皮に包まれた姿を彫った像で、宇都宮市の特産の大谷石を使用しています。

主催 公益財団法人日本知的障害者福祉協会児童発達支援部会

関東地区知的障害者福祉協会児童発達支援部会

特定非営利活動法人栃木県障害施設・事業協会

大会テーマ

「これが私たちのやりがい！」

— 全国児童発達支援部会 ちゃんねる9 in 関東 —

常態化するコロナ禍の中で、みなさんは日々、感染対策やさまざまな工夫を凝らして子どもたちの支援をしていると思います。そんな時代だからこそ、この大会は明るく前向きに開催します。

ここ数年、児童通所、入所施設の制度が大きく変わる中で、私たち現場が果たすべき役割は何か。そして、関東地区9都県の各施設の現場より「ああ、この仕事をやっていてよかったなあ」と思える瞬間、子どもたちの笑顔、子どもたちの笑い声をたくさん集めて配信します。

この施設見学を通じて「やりがい」を共有し、活用していただければ幸いです。
追伸 実は、昼休み中の餃子🥟コーナーが見どころだったりします。
お楽しみください。

プログラム

開会 (9:30)

挨拶 (9:30~9:50)

北川 聡子 (日本知的障害者福祉協会 副会長・児童発達支援部会 部会長)

挨拶・趣旨説明 (9:50~10:00)

山中 徹弥 (日本知的障害者福祉協会 関東地区児童発達支援部会 部会長)

行政説明 「これからの障害児福祉施策について」 (10:00~11:00)

登壇者 河村 のり子 氏

(厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 障害児・発達障害者支援室長)

対談「子どもの最善の利益を実現するための私たちの役割」 (11:00~12:00)

登壇者 田中 齋 氏 (元日本知的障害者福祉協会 副会長・児童発達支援部会部会長)

北川 聡子 (日本知的障害者福祉協会 副会長・児童発達支援部会部会長)

休憩 (12:00~13:00)

①宇都宮餃子会よりお取り寄せ宣伝タイム

②おうちで誰でも美味しくできる餃子の焼き方実践 by 栃木県協会事務局長

③その他栃木県協会からのご案内等

関東9都県オンライン施設見学会

—チャットによる全員参加型セッション— (13:00~15:20)

司会 檜山 太一 (日本知的障害者福祉協会・関東地区児童発達支援部会 副部会長)

発表者 関東地区9都県児童施設より

次回当番県挨拶

閉会 (15:30)

